



# 「たたら製鉄」の世界遺産 登録について

内田 勇 議員

町長 たら製鉄の価値を  
広くピーアールして行く



問　「たたら製鉄」の世界遺産登録について  
本年1月「石見銀山遺跡以外、島根にはもう一つ、たたら製鉄という世界遺産候補がある」「たたら製鉄は世界遺産として十分な条件をそろえており、世界でもユニークな技術体系として守るべきだ」という記事が山陰中央新報に掲載されました。

事業も行なわれ、日本最古といわれる古事記には奥出雲神話が詳しく書かれ、2年後には古事記編さん1千300年を迎える今こそ絶好の機会であり、「たら製鉄」の世界遺産登録の運動を通して町おこしを考えては。

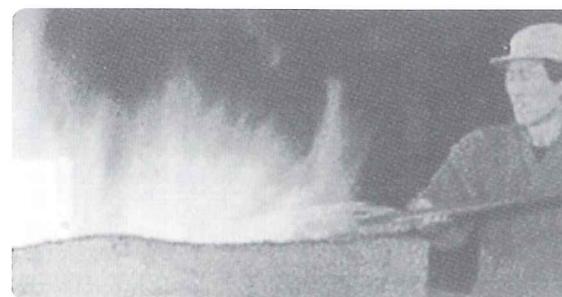
答 奥出雲町は近世たら吹き製鉄で旺盛をきわめ、古来より伝わる日本独自の伝統技法である和鋼製鉄技術は、今もなお日本唯一、日刀保たたらとして連綿と受け継がれ、その操業をつかさどる村下は、国の選定保存技術保持者として認定され、つくり出される玉鋼は、日本刀の原料として全国の刀匠に供給されている。町内には鉄師頭取を務め、国の重要文化財に指定されている櫻井家住宅、登録文化財の絲原家住宅、県・国指定の多くのたら製鉄関連の遺跡もあります。

世界遺産登録については、たら製鉄の価値を広くPRしていく必要があるが、まずは県の教育委員会の指導なども受け

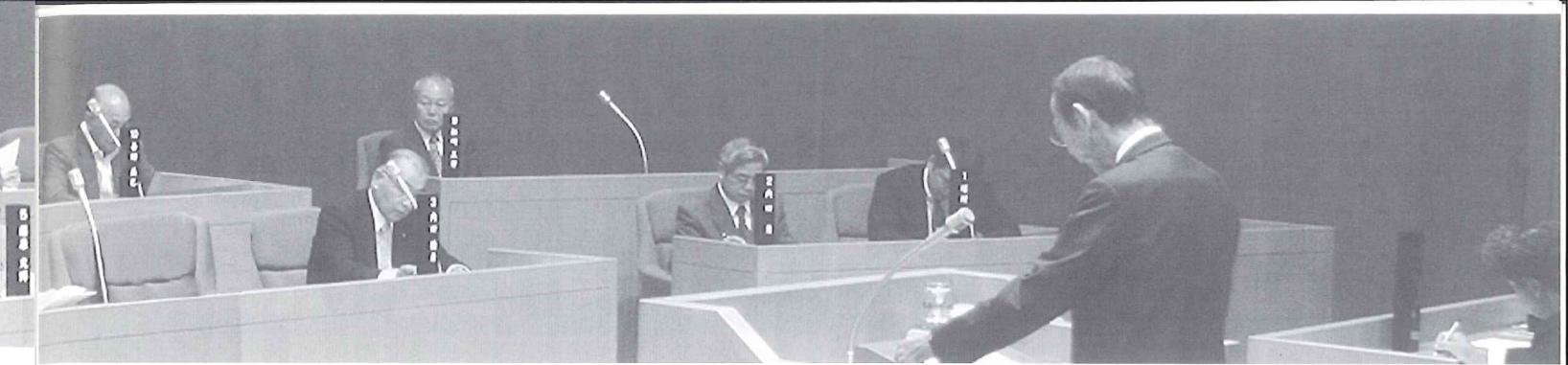
〔問〕 奥出雲病院の医師不足問題について

2月には奥出雲病院のタウンミーティングが町内9地区で行なわれ、春日院長をはじめとする奥出雲病院の皆様のご努力に感謝申し上げます。

みんなで守ろう、奥出雲の医療を合い言葉に、私たち町民一人一人の意



▲ 日刀保たたり



借金総額470億円、うち実質町民負担額200億円  
この様な中で、なぜ新たに佐白温泉建設が必要か

大垣照子 議員

## 町長 尾原ダム事業に協力された 地元要望に基づくもの



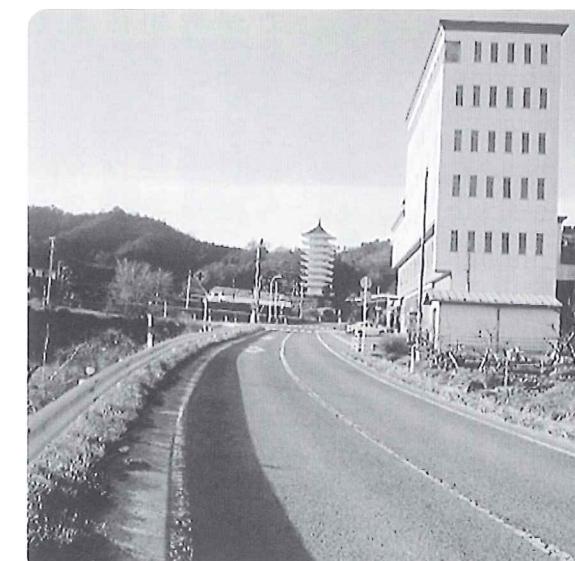
問 平成22年度当初予算に提案された佐白温泉施設建設は、計画の全体像が全く示されていない。具体的なものが何もない中での予算計上は、不安で理解できない。必ず履行する考え方か。後のツケを負わされる若者世代の多くが反対している。計画の全体像について伺う。

**問** 地元の要望とは、佐白地域全体のことなのか、ダム移転された方のみのことなのか。

**答** ダム移転の方だけでなく、佐白地区は勿論、布勢地区全体での取り組みと認識しています。

**問** 全体像を伺う。

**答** 泉源掘削ボーリングの結果を見て判断しますが、ダム湖への工ントラソス広場等を含め全体の事業費は現在、5億円を見込んでいます。



▲ 佐白温泉建設予定地？  
多根自然博物館の辺りというが…

**問** 土地の取得場所と面積  
**答** 坪単価は。  
用地については、奥出雲多根自然博物館付近を予定し、買収価格は最近の町の買収事例を参考に、適正に詰めたい。面積も交流施設としての機能が確保できるよう、今確定した数字は申し上げ

問 今、町全体の借金は、総額470億円。この内、人当たり131万円。この様な中で、なぜ温泉施設が必要なのか。入り込み客と入浴料の設定は、入浴料で借金返済の財源になるのか。

答 入り込み客は確定的にはいえないが、近傍の同様の施設の話しを伺うと、4万から6万人が一般的と。佐白地区は立地条件は、悪くないと私は理解しています。

**答 たい。**町としても医師不足対策に取り組むために地域医療確保対策協議会を設置し、住民の皆様とともに地域の医療を守つていく体制づくりを行います。

— 9 — 奥出雲町議会だより

奥出雲町議会だより

- 8 -